

TIGフォーストーチ

効率的で経済的なTIGフォースプロセス(ダブルフラックス法)

- 従来150A以上必要だったTIG溶接が100V電源で使用が可能
- 板厚5mm～6mmのSUSを開先無しで溶接
- 7～8キロの重量の溶接機で持ち運びは非常に簡単

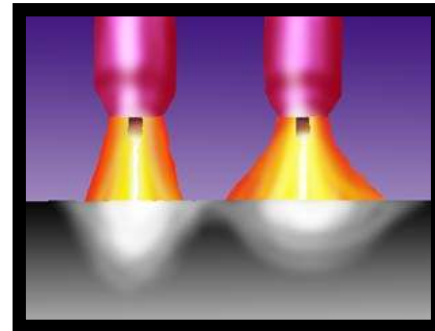


一般的なTIG溶接トーチではタングステン電極と溶接物の間でアークを発生させてシールドガスで溶融プールを大気からカバーして溶接を行ないます。

TIGフォースはトーチ形状は従来とよく似ていますが、ガスを2系統流すことで溶融性能はすばらしく改善されています。それがダブルシールドノズルの効果です。

ダブルシールドノズルの効果

内側のセンターガスによりアーク柱は冷却され集束し、プラズマ効果が発生します。アーク柱の電流密度は1.5～3.0倍に増加し(熱的ピンチ効果)、電磁力により陽極点を集中させアーク柱は絞られ、エネルギー密度は集中し(電磁的ピンチ効果)、溶融プールは活性化し溶け込みは深くなります。



(↑)左:TIGフォース 右:従来TIG



2倍速だと・・・

TIGフォースはアークの集中により溶着効率が従来の2倍にも高まります。同電流でこの結果が得られるということは、電気の節約になります。また、1人で2人分の仕事をこなせるということはコストの低減も図れ、大きな生産性の向上にもつながります。使用ガスも従来TIGと同様、Arのみです。速度が速い分、使用ガスも従来に比べれば削

すべてのTIG溶接電源に・・・

TIGフォースは現在ご使用のお持ちの電源に取り付けるだけで、即使用可能です。水冷式トーチのため、簡易自動用としても利用可能です。



TIGフォースに興味をお持ちでしたらいつでもご連絡ください。もしデモをご希望するならば、お客様の仕様、母材の材質、板厚、開先形状、溶接長、ご使用の電源等お聞かせください。いつでもお伺いたします。

